

整形外科・膝足スポーツ班

膝靭帯・半月板損傷、半月板切除後の逸脱や二次性変形性関節症、変形性膝関節症の患者さんをご紹介します。
特に両側罹患の方は当院でのメリットが大きいと考えます。



診療科
ホームページ
QRコード

外来日(初診)	月	火	水	木	金
午前	○	○	○		
午後					



得意とする疾患と担当医師

- 膝前十字靭帯・半月板損傷・変形性膝関節症**
鏡視下前十字靭帯再建術・半月板縫合術・膝周囲骨切り術
古賀 英之(教授)、中村 智祐(准教授)、大関 信武(講師)、星野 傑(助教)、雨宮 正樹(助教)
- 変形性膝関節症/人工膝関節全置換術・再置換術・単顆置換術**
中川 裕介(寄付講座准教授)
- 足部足関節のスポーツ傷害・変形性関節症・外反母趾/鏡視下手術、関節固定術、各種骨切り術**
片倉 麻衣(助教)



特色・診療内容

1. 前十字靭帯損傷に対しては世界に先駆けて半腱様筋腱を用いた解剖学的2重束再建術を行っており、高いスポーツ復帰率と患者満足度を得ています。また症例に応じ骨付き膝蓋腱を用いた再建術を行っています。再断裂例やハイリスク症例に対しては前外側構成体補強術を併用し、再断裂率や不安定性残存率を下げることに成功しています。
2. 半月板損傷に対しては可能な限り縫合し機能温存を心がけます。逸脱半月板という新たな概念に対し、半月板内方化術という新しい術式を開発し対応しています。また内反変形を伴う逸脱半月板や二次性変形性関節症に対しては膝周囲骨切り術を併用し膝関節機能の再建を行います。
3. 通常の片側人工膝関節置換術全置換術・単顆置換術に加えて、適切なリスク評価をした上で、両側同時人工膝関節置換術を施行しております。ご高齢の方でも安全に実施できるようにしています。また高度な技術を要する人工膝関節再置換術に対して最新のインプラント・器械を用いて術後良好な回復を得ることができます。
4. 足部足関節のスポーツ傷害に対し、保存療法・関節鏡を用いた小侵襲手術などを適宜組み合わせ治療を行います。特に、バレエをはじめとするダンサーの傷害の診療を得意としています。また変形性足関節症に対する固定術、足部変形に対する矯正骨切り術、アキレス腱付着部症に対する手術など各種足の外科疾患の手術を行います。



お願い

月～水曜日の整形外科・膝足スポーツ班へご紹介ください。靭帯・半月板損傷に対しては診療情報提供書と併せてMRI画像もご提供いただけますとより迅速な診断・治療方針決定が可能となります。

【外来】初診事前予約受付(地域連携室)

TEL 03-5803-4655 (平日8:30～16:00)

※詳細はP.6をご覧ください。

【入院】転院依頼(入院支援室)

TEL 03-5803-4506 (平日8:30～17:00)

※詳細はP.7をご覧ください。